石川県内の先輩の声

予備自衛官補
（衛生（歯科医師））
採用（R2．12．18）

予備2等陸佐（R4.10.5）
髙橋　忠弘
職業：歯科医師
高忠デンタルクリニック院長

【志願した理由】

40歳を過ぎた頃から今後は社会貢献をしたいと思うようになり、ある時この制度を知り、予備自衛官になって、この平和で安全な日本を守り後世に繋ぐ事は立派な社会貢献になると思い迷わず応募しました。

【訓練の感想】

慣れない団体生活と規律のある生活に戸惑いはありましたが、学生時代の体育会系クラブの合宿を思い出し、様々な年齢、職種の方々と訓練をともにする事で、不思議と団結力がうまれ、後半はある意味楽しんで訓練を受けていました。

【本業との両立状況】

開業歯科医として日々働いていますが、できるだけ訓練で学んだ事を忘れないように日常に自衛隊式を取り入れています（笑）。また、教育訓練招集は年に5日間という事ですが、年度初めに訓練に向けて予定調整をするようにしています。

【今後の目標】

血圧も高めなので、日々の生活に気を付けつつ定年まで訓練を受け続けられる体づくりを心掛けたいと思っています。また、各種招集に応じて早期に対応できるように医院づくりを考えていきます。また、仲間を増やすべく歯科界でもこの制度をアピールしていきたいと思っています。

【予備自衛官を目指す方へ】

訓練の事を考えると二の足を踏んでしまう方もおられると思いますが、教官が懇切丁寧に教えてくださるので心配はいりません。それ以上に、教官はもとより、同期の予備自衛官補の方々は概ね同じ志を持つ同志ですので、素晴らしい出会いがそこにあると思います。ぜひお勧めです。